

〈広場の造形〉

『 Exist 存在する 』

内村由紀

私は「存在する」と言うことに、ときどき疑問と不思議を感じることがある。自らが感じる喜びや悲しみの感情はどこに在るのか。私が見ている青や赤と言う色は、全ての人に同様に見えているのか。命はどこから生まれ、どこへ去るのか。去って逝った命が生きる者に遺す記憶と想い。そして、日常が時とともに流れて行く。

この世に現存する生物すべての生きる姿。手で触れて確認出来る物ですら、その存在が不思議に思えることがある。このように私を感じる「存在する」と言うことを、出来る限り素直な形に現したいと試みている。

モチーフに器を選ぶのは、長い歴史の始まりに人類が生き延びようとした強い意思を持って作られたものであろうと考えるからである。化学的には液体の構造を持ちながら、その存在が固体として在るガラスの中に浮遊する「うつわ」。

私が作るのは視覚的にしか捉えることの出来ないガラスと器の境界である。そして、形を留めることをしない空気がガラス空間の中では泡となって流れ、形を留めている。境界とは、空気とは、空間とは、いかようにして存在しているのか? 「存在する」と言うことのもつ不思議さに気付かされるモノを作り出したいと考えている私にとって、ガラスは視覚的に捉えにくい状態を具現化するのに魅力的な素材であった。

つくと云う行為は自分が今ここに在ることを実感出来る行為であり、私が遺すものが未来に生きる人々と繋がりを続けるならば、そこに私も在り続けて居るのだと考える時、「存在する」と言うことが非常に不思議な出来事に思えてならず、私の想いは器の形をかりてガラスの中に空気とともに漂う。



Exist ~ただよううつわ~ w110 × d110 × h280mm / 2009



Exist ～ただようつわ～ w 80 × d 80 × h260mm / 2009



Exist ～ただよううつわ～ w100 × d100 × h210mm / 2016



Exist ～ただよううつわ～ w 11 × d 11 × h210mm / 2019



Existシリーズ 回帰 ~to the ocean~ 130 φ × h310mm / 2018



Exist ～ただよ うつわ～ w 60 × d 60× h 60 mm / 1998



Existシリーズ "Life" w280 × d130 × h280 mm / 2003



アートウォール (広尾ガーデンフォレスト 椿レジデンス) 2013



Existシリーズ "森と海と" 2018



Existシリーズ "生 sei" h450mm 2016